

## 13 井川地区 【水土里ネット井川】

# 学習田農業体験活動

平成17年から21世紀創造運動の一環として、井川小学校5年生による学習田体験農業活動「田植え・稲刈り」を行って今年で10年目になりました。

田植えでは、井川町農業委員より苗の扱いや植え方を教わり、田植機での作業を体験したのち、手植え作業を体験しました。泥の感触に歓声を上げ、慣れない手つきで田植えをしていましたが、今年は生徒数も多かったため作業も順調に進み、顔や体を泥んこにしながらか楽しそうに作業をしている姿は印象的でした。

稲刈りでは、農業委員の方から稲の刈り方の説明を受け、コンバインに同乗し機械での稲刈りを体験したあと、自分の背丈が隠れるほどに育った稲を慎重に刈り取っていました。慣れない鎌での刈り取りに苦戦していましたが、最後は刈り取った稲を「はさがけ」とコンバインで脱穀し、稲刈りを終了しました。又、後日、小学校から収穫感謝祭の招待を受け、生徒より体験農業活動の感想や稲の生育調査などの発表会が行われ、生徒と保護者、招待者で「みたらしタンポ」を作り、収穫の喜びをかみしめました。

この学習田体験農業活動は5年生が対象になっており、この活動を毎年継続していくことで、多くの子どもたちに農業水利施設の役割や重要性を啓発できる良い機会となるため、今後も継続していきたいと思ひます。



活動体制	
実施主体	井川小学校
後援・連携	井川町教育委員会 井川町農業委員会 水土里ネット井川
実施期間	田植え5月23日 稲刈り10月2日 収穫感謝祭12月12日
参加者	井川小学校（5年生、教職員、保護者）井川町（農業委員会、教育委員会）等 延べ250名
報道関連	湖畔時報社 井川広報誌
活動実施年数	10年目（H17年～）
連絡先	〒018-1512 南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口36-2 井川町土地改良区 TEL. 018-874-2105
その他	

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット井川（小林 秀昭）					
○活動の目標及び達成率	目標	農業水利施設の役割と重要性			
	達成率	70%			
○活動に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政、教育機関との連携は順調であり定着している。</li> <li>農業水利施設の役割を理解してもらうよう継続していく。</li> </ul>				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	C	特別な工夫はなし。
①役職員・組合員の参加	C	役職員の意識は向上したが、組合員までは浸透していない。	③運動の計画性	B	活動時に水土里ネットの説明を実施。
②後継者育成の工夫	B	小学生を対象に活動している。	4. 運動の成果		
2. 活動の意味性について			a. 組織活性化	C	全体的な意識の向上まではいっていない。
①基本理念の設定	A	水土里ネットについての啓発を継続している。	b. 地域農業	B	地域農業の振興に務めている。
②地域の歴史等の伝承	B	管理施設に隣する場所で活動。	c. 地域コミュニティー	C	一部との関わりとなっている。
③運動の先駆性	B	水土里ネットの関心を深めるため活動。	d. 地域資源管理	C	一部の参加となっている。
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	無理なく継続できている。			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他